

備後教区報

E-MAIL: paper@bingo.gr.jp

発行所

〒720-0052

福山市東町 2-4-5

本願寺備後会館内

教区報委員会

TEL (084) 924-5759

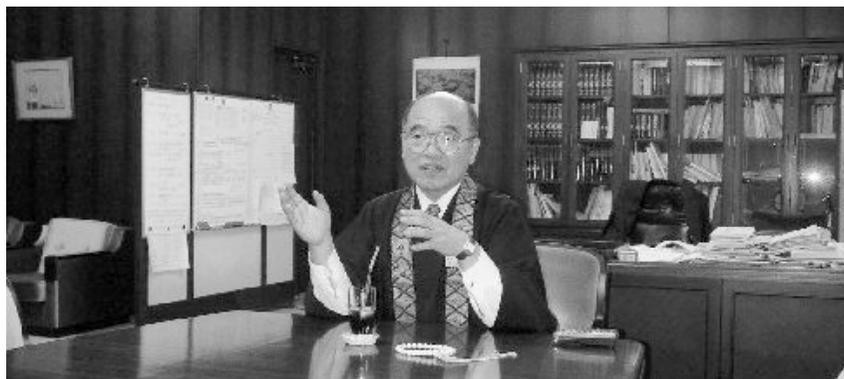
FAX (084) 931-9323

発行人

教務所長 高田英彦

宗会議員選挙

備後教区より 開地 弘議員も



不二川公勝さん 総長に再選

去る四月二十日、任期満了に伴い宗会議員選挙が実施され、

倍侶議員に三谿組明覚寺住職で現職の不二川公勝さんが、門徒議員に深津組崇興寺門徒で現職の開地 弘さんが再選されました。開地 弘議員はこれまで二期五年にわたって門徒宗会議員をお勤めで、宗会において運営及び基本法規調査会委員等の要職を歴任されご活躍いただいております。

そして、四月二十八日に開催された第二七六回特別宗会において、備後教区選出の宗会議員で現総長の不二川公勝議員が、総長に再選されました。

平成十五年十一月に武野前総長の後を受けて総長に就任され、以来一年五カ月にわたり宗

門の重責を担っておられます。

去る五月二十七日に高田英彦教務所長と編集委員三名で本願寺へ不二川総長を訪問し、お話を聞かせていただきました。

現在、不二川総長は六年後にお勤まりになる親鸞聖人七百五十回大遠忌法要及びその記念事業のことや宗門の財政的基盤に関わる賦課制度の改定のこと、そして東京首都圏をはじめとする人口過密地の都市開教や過疎地対策など様々な宗門の課題に取り組んでおられるとのことでした。

当日は前日二十六日から臨時宗会が開催され、特別にご多用の中お時間を割いていただきました。

記念大会準備、本格的に始動する。

～企画のすべては、単位会を元気にするために!!～



開催の思い

備後教区仏教婦人会委員長 有光千津子

今年、備後教区仏教婦人会連盟は結成五十周年を迎えています。これを記念いたしましたして、来る十月四日(火)、大谷範子総裁ご臨席のもと「びんご運動公園スポーツセンター」に於いて記念大会を開催することとなりました。

この五十年間、諸先輩の皆さまが念仏に生きる喜びを伝えあって教区仏教婦人会活動の発展に努めてこられました。現在、社会は混迷しています。だからこそ、私たちがそのことをしっかりと受け継ぎ子や孫に積極的に伝えて行かなければならない責任があると思います。

講師は仏教総連盟講師の藤井邦磨先生、大会テーマは「伝」～伝える・伝わる・伝えあう～と掲げ準備を進めています。この大会が教区仏教婦人会連盟の新たな歴史の第一歩を記す大会となり仏教活動が活性化し発展することを願っています。

昨年の中・四国大会に続いての大きな事業となりますので教区内の住職を初め会員の皆様の一層のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



でん
『伝』

大会テーマ

～伝える・伝わる・伝えあう～



～ 伝える ～

この50年間の社会構造の激変は、家族のあり方までも変えてしまい、念仏に生きる喜びを伝えることを困難にし、伝えるという意欲までも失わせようとしています。この大会を機縁として<伝える>という思いを再確認していきます。

～ 伝わる ～

仏婦活動50年の歩みは、念仏に生きる喜びを伝えようという先人の熱い思いに支えられてきた大きな働きの中にあります。<伝わる>ことの深さ・重さを見つめ、あらたな伝統を築いていきます。

～ 伝えあう ～

この50年、いのちをみつめるまなざしは大きく変わり、人と人とのつながりが断ち切られていく時代を迎えています。そんな時、いのちのぬくもりを伝えあうことの大切さを思います。<伝えあう>ことの喜びこそが仏婦活動の原点ではないでしょうか。

各单位会の皆様、この大会が「備後教区仏教婦人会連盟」の新たな歴史の第一歩を記す大会となり、参加者一同が<伝える・伝わる・伝えあう>という思いを共有し、単位仏婦の活動が活性化し、大きな流れを創り出していこう、会員一同取り組んで行きましょう。



沼隈南組・南泉坊坊守

岡部 典子さん

(ご紹介・芦田組・明浄寺
立神多惠香さん)



道中に迷子になった私を、快く迎えて来て下さった典子坊守さんに、今回お話を伺いました。

Q お久しぶりです。さて、坊守さんはこちらに来られて、何年くらい経たれますか？

A そうですねー。二十一年位、たちますかね。

Q 何か、これは良かった。と言う事はありますか？

A やはり、サマースクールを始

められたことが一番良かったと思います。結婚する前から夢だったんです。初参式もやっているんですが、最近初参式をした子どもがサマースクールに来てくれて、その子が赤ちゃんを連れて、今度は親として初参式に来てくれる様になってきたんですよ。

Q へええ、それはうれいんですね。他にはどんな婦人会活動をしておられますか？

A 「信友婦人会」という親婦と「泉会」という若婦、それに「みのり会」という自主法座の会があつて、戦没者の追弔法要、サマースクール、初参式なども積極的にサポートしてくださるんです。この前も毎年初参式には赤飯やお菓子を配るんですが「坊守さんは忙しいだろうから」と、会長さんが赤飯を作ってきてくださったり、ある役員さんが、手作りのお菓子を配ってくれたり、本当にみなさんパワフルで頭が下がります。

Q 頼もしいですね。会員さんは沢山いらつしやるんでしょうね。

A 南泉坊の婦人会は歴史が長いので、お嫁に来られたら自動的に会員になるんです。一家に親婦と若婦がおられる家も

Q 珍しくないんです。なんと羨ましい！いかにして若い人を集めるかが大問題なのに…。他には何か嬉しいかつたことありますか？

A そうですねー、最近すごく嬉しいことがあつたんです。これは私だけではなく坊守さんみんなの励ましになると思っています。新しく役員になられたある方が「今まで外から見てみると、坊守さんは奥様でおしとやかに座っている者だと思っていました。それが一緒にお寺の活動をしていくうちに、坊守さんの仕事の大変さに気づきました。お寺を陰でささえて下さっている坊守さんってまるで水上からは優雅に見えるけど、水の中では一生懸命足をバタバタさせている白鳥のようだ」そう言ってこれを下さったんです。



製白鳥のクリスタルスワロフスキー

Q これはスワロフスキーの白鳥ですか？

A そうなんです。一ヶ月かけて取り寄せて下さったんですよ。それともう一つ嬉しい事

というか感激したことがあるんです。もうだいぶ前の事になりますが、住職があるおばあちゃんのお宅にお参りすると、座布団が暖かかったそうなんです。寒い時期の事なので、聞いてみると「ご院さんが寒かろうと思つて朝から暖めておいた」という答えが返つてきたらしいんです。その事をお参りから帰つてきて「ありがたかった」と涙を浮かべて話してくれた住職の姿がすごく素敵で、「あーこの人と結婚して良かった」と。

Q ごちそうさまです(笑)

A でも、白鳥の話は勇気づけられますね。それに気づいてくれる役員さんも素晴らしいけど、そう言わしめる坊守さんも素敵ですね。最後にこれからの目標は何ですか？

A 子どもも、もう手がかからなくなつたので、これからは少し自分に投資しようと思えます。まずは、中仏の通信教育から始めたいと思います。

Q ありがとうございます。

A 色々な活動の中でご門徒の皆さんとしっかり連携をされ、こんどはその絆がより深くお念仏中心のものになる様に頑張っておられるお話にこちらも力を与えてもらった一時でした。

少年教化現況アンケート調査報告

少年教化推進専門委員会

昨年、全寺院サマースクールの試行教区となったのを受けて、教区では少年教化推進専門委員会を立ち上げ、少年連盟との連携をとりながら教区あげでの少年教化の取り組みを行っていくこととなりました。その中で教区における少年教化の現況を把握することが課題となり、少年教化現況アンケートを実施し、多くの方のご協力をいただき83%の回収率を達成することができました。紙面を借りて感謝申し上げるとともに報告をさせていただきます。

少年教化現況アンケート調査集計一覧表

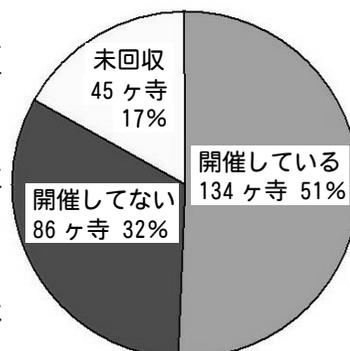
	回答数	回答率	開催している	開催していない	未回収	土・日曜学校	はなまつり	降誕会	子ども報恩講	サマースクール	各種教室	研修旅行	初参式など	サマースクール参加人数	サマースクール組開催形態	サマースクール単独開催	合同・地域開催	組開催
備中里組	10/11	81%	3	7	1					2				50		2		
中組	10/10	100%	1	9		1			1	1				30		1		
奥組	13/13	100%	6	7			2			7				32	1泊			7
深津組	19/20	95%	11	8	1	4	3			14				271	1泊	5	1	7
鴨川組	14/14	100%	14							15		1		97	1泊	1		14
鴨川北組	7/7	100%	7							7		2		43	1泊			7
沼隈西組	21/21	100%	8	13		1	2		1	8	2	2		340		5	3	
沼隈南組	17/17	100%	17							17				60	1泊			17
芦田組	17/17	100%	11	6			4			13		1		220	1泊	2		11
神石組	9/9	100%	8	1						8				31	1泊			8
三谿組	13/13	100%	6	7		3	1	1		6	1	3	3	46		3		3
比婆組	13/19	68%	5	8	6		2	1		6	1			25	1日	3		3
三次組	13/34	38%	11	2	21	3	4			5		3	4	109		3		2
御調東組	17/20	85%	10	7	3	1	3	2	6	9		4	1	318		9		
御調西組	14/14	100%	6	8		2	4	3		3	1		4	133		1		2
世羅組	13/26	50%	10	3	13	7	3	2	1	7		5	5	178		4		3
合計	220/265	83%	134	86	45	22	28	9		128	3	17	23	1983		39	11	77

半数のお寺で子どもたちが集う行事を開催

お寺に子どもたちが集う姿がどのようなかを把握するべくアンケートを実施しましたが、134ヶ寺で何らかの形で子どもたちが集う行事が開催されている現況が浮かび上がりました。(右グラフ参照)

このことは、これまで少年教化の現況は少年連盟の登録単位数でしか語られてこなかったなかで大切なことを示しています。

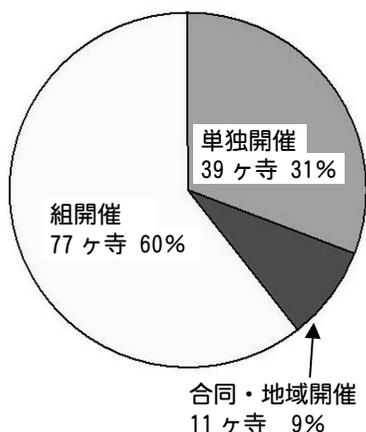
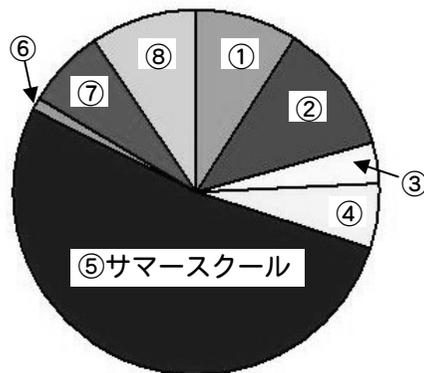
ちなみに少年連盟の登録単位数は、42単位であり、その3倍を超える寺で子どもたちが寺に集う行事が開催されていることは、少年連盟との連携を通して教区全体を視野に入れた少年教化の体制作りが急務であることを示しています。



サマースクールが果たす役割

どのような形で行事が開かれているのかとの問いに対しては、土曜・日曜学校を開いて毎月、子どもたちが集う寺は、22ヶ寺と少ない数でしたが、サマースクールの取り組みは128ヶ寺と圧倒的な数でした。

①土曜・日曜学校	22ヶ寺	9%
②はなまつり	28ヶ寺	11%
③降誕会	9ヶ寺	4%
④子ども報恩講	14ヶ寺	6%
⑤サマースクール	128ヶ寺	53%
⑥各種教室	3ヶ寺	1%
⑦研修旅行	17ヶ寺	7%
⑧初参式など	23ヶ寺	9%



このことは、少子化・子どもを取り巻く環境の変化など、お寺に子どもが集う事が困難な中で、比較的に子どもが集いやすい夏休みを好機として、せめて年に一度は、子どもたちが寺に集まって欲しいとの住職方の少年教化への熱い思いの現われなのでしょう。

1ヶ寺での単独開催が無理ならば隣寺との合同開催、組での開催と寺院間の連携が大切になってきます。

そしてそれを支えていく教区としての役割も大事なことです。願わくばサマースクールが機縁となつて、春は「はなまつり・降誕会」、冬は「報恩講」と季節ごとにお寺に集い、そして月に一度は子どもたちがお寺に集い子どもの声の響くお寺が教区内のあちこちに現れればと思います。

2000名近くの子どもたちがサマースクールに参加！！

昨年実施されたサマースクールに、2000名近くの子どもたちが参加してくれました。少子化の時代に、お寺と地域とのつながりが薄らいでいる中でこの数字は驚きました。子どもたちを取り巻く環境が年々息苦しくなっていく中、子どもたちも寺の空間の中に何かを求めているのではないのでしょうか。お寺のためではなく子どもたちのためにも少年教化への取り組みは必要なことなのでしょう。

サマースクールを担うリーダーの育成を

教区のサマースクールの取り組みを確かなものとして、新たな流れを作っていくためにはサマースクールを担うリーダーの育成が大切なこととなります。今年度、少年教化推進専門委員会では少年連盟と連携して「サマースクールリーダー養成連続講座」を新しく開催いたしております。一人でも多くの方に参加してもらい少年教化の輪を広げていきましょう。

今年度のサマースクールの写真募集！！

サマースクールをおこなわれる寺院の皆様、教務所のロビーに写真をだしませんか？
子どもたちの笑顔で教務所のロビーをいっぱいにしませよー！！
ぜひぜひ教務所までお送り下さい！！お待ちしております！！

布教団だより

総会・研修会並びに夏期布教大会

さる、六月二十日(月)本願寺備後会館において布教団総会・研修会が行われました。

例年を上回る三十二名もの

参加の中、研修会では龍谷大学元教授・防府市円通寺住職児玉 識先生より「浄土真宗と明治維新」というテーマでご講演いただきました。「明治維新に浄土真宗が大きく関わっている」というお話で、特に月性という真宗僧侶が幕末から明治にかけて大きな橋渡しをしていたこと、吉田松陰に大きな影響を与えたことなど、興味深く聞かせていただき、我々の学びを深める大

変貴重な一日となりました。総会では役員改選、連区布教使研修会開催についてなど承認をいただきました。つづいて二十一日(火)には夏期布教大会がおこなわれ、こちらでも例年を上回る八十名以上の御同行にお参りいただき、盛会のうち二日間の日程を終了いたしました。夏期布教大会出講者は左記の通りです。

特別布教大会

六月二十九日(水)御調東組照善寺において、当山の孟蘭盆会と併せ特別布教大会がおこなわれました。早朝より五十名以上のお参りをいただき、朝・昼併せて六名の団員がお取次いたしました。特別布教大会出講者は左記の通りです。

午前

佐藤知水 師(中組光栄寺)
藤井義英 師(比婆組西教寺)
岡部正顕 師(沼隈南組南泉坊)

午後

北山祐章 師(沼隈南組光源寺)
季平博昭 師(御調東組法光寺)
児玉 識 師(龍谷大学元教授)

午前

藤間幹夫 師(深津組光明寺)
那須英信 師(沼隈南組善正寺)
児玉 識 師(龍谷大学元教授)

午後

田井智彦 師(備中里組蓮乗寺)
平山義文 師(深津組光栄寺)
萩 晃尊 師(三次組円勝寺)

布教大会を開催するにあたり参詣奨励のご協力をいただきました照善寺の皆様へ布教団員一同心より厚く御礼申し上げます。



照善寺本堂



研修会風景

長島愛生園現地学習会

三月二十五日、備後教区基幹運動推進委員会第二部会の企画による長島愛生園現地学習会が行われました。

当日はあいにくの雪模様で長島でも小雪がちらつくという寒い一日でしたが、一般のご門徒さんも含めて十名が参加しました。今年一月、同朋講座にお招きし、ご講演をいただいた入園者で元患者の金泰九(キム・テグ)さんに園の歴史が刻まれた遺構をご案内いただき、入園者の生活を偲びました。また万霊山納骨堂では、故郷を思いつつなくなられた入園者の方々の悲しみを偲びつつ「讚仏偈」をお勤めました。

フィールドワークの後、さらに金さんのご自宅まで押しかけてご馳走になりながらお話を伺いました。一度金さんにあつた人たちは、その人柄にひかれてか何度も園を訪れるようになるようです。第二部会としましても、今後も現地学習会を行い、交流を深め、ハンセン病の理解と差別の解消に努めたいと思います。



第六回備後教区子ども大会 ウォークラリー



最終チェックポイント



満堂の参加者

三月二十八日(月)、備中里組教善寺において、「第六回備後教区子ども大会ウォークラリー」が開催されました。参加者は引率者を含めて百五十九名、あいにくの小雨ではありましたが、子ども達は倉敷美観地区で元気いっぱいウォークラリーを楽しみ、本堂では影絵に見入り、お勤めやご法話の仏縁に遇いました。

ウォークラリーは、教善寺を出発し、アイビススクエアを抜け、鶴形山公園に登って昼食、大原美術館の脇を過ぎて川沿いの道を通って教善寺に戻って来るコースで、途中いろいろな課題が設けられています。

課題の一つで、子ども達が作った川柳をご紹介します。

倉敷はいろんな店がいっぱいだ

三谿組 善徳寺
ファイヤー・レッドチーム

街並みの懐かしき味倉敷の

御調西組 法泉寺
羽和泉ボーイズチーム

倉敷で鯉を見ながら恋をした

中組 光栄寺
光栄寺ミックスチーム

柳の木春の訪れ待っている

世羅組 浄楽寺
浄楽寺ギター侍チーム

大絶賛!!

ついに出了!

リーフレット『なるほど仏事』
第一弾 法事の進め方



喜びの声
「すてくわかりやすい」
「これではじめての法事もだいじょうぶ」
「かわいいキャラクターです」



オリジナルキャラクター
「なるほど家族」

無料でお分けいたします。但し、数に限りがあります。教務所まで残り部数確認の上お申し込みください。送料はご負担ください。

仏婦總會並びに研修会

四月十三日(水)、本願寺備後会館において、嘉屋英嗣先生をご講師に迎え、備後教区仏婦人会總會並びに幹部研修会が開催されました。

当日は、本堂に入りきれず階段のところまで一杯の参加の方々の中、熱心に研修が行われ、午後からは、活発な意見が交わされ盛会の内に總會を終えることができました。

寺婦若婦人研修会

四月二十七日(水)、備後教区寺婦若婦人の研修会が行われました。春らしい爽やかなお天気の中、府中の徳円寺様を会場に、有意義な一日を過ごさせて頂きました。

ご講師の先生は、三重からお越し下さった「内田正祥」先生で、お父様との別れから感じた僧侶というものや、そこから自らが僧侶となられて行かれる心境、父親として子どもさんたちとの関わり合いなどご自身の体験を踏まえながら、関西弁で話してください、時には涙し、時には笑いながら、私たちの日常と照らし合わせて考えさせられる一日となりました。

勉強会 研究会 教化活動 その他



その5
大通寺興仁仏教婦人会例会



御命日にはみなでお寺にお参りしようとの思いをもつて、毎月十六日の午後一時三十分より例会を開催しています。最初に正信偈(草譜六首引のお勤めをし、法語カレンダー「心に響くことば」を皆で味わい、住職の御法話を聴聞します。次にお経・仏教讃歌の練習や仏事作法について学んでいます。それぞれの時間の枠を決めず自由に行っていますので、お勤め・御法話後の展開は月によって様々

です。そして最後にお茶とお菓子をいただきながら懇親を深めております。また、この例会の集約として、涅槃会の日には御講師を招き「門徒婦人のつどい」を開催し、門徒婦人の聞法の輪を広げております。例会は婦人会会員を中心に行われ、お経の練習や仏事作法の内容についても、やってみよう聞いてみようの思いから生じている部分が多いので、これからも幅広く学んでいきたいと思っております。

会名の由来
「崇徳興仁、務修礼讓」(仏説無量寿経)にあり、興仁とは「思いやりの心をおこす」の意
会の歴史
尼講として江戸期より地区毎(五地区)において毎月の御法座が開かれていた。昭和三十八年に仏教婦人会として改組し、本山仏婦総連盟に加盟し現在に至る

仏事雑記帳

紙華について



お葬式のお飾り(五具足)に用いられる四本一対の紙製の花を紙華(または四華)といいます。
紙華は、お釈迦様がクシナガラ(沙羅樹)の下で涅槃に入られる時、死を悼み悲しんで変白したという沙羅双樹林になぞらえたもので、お葬式のお飾りはこのお釈迦様の涅槃の姿をならい、表しています。
『涅槃経』には「後方に沙羅林は四双八隻なり。西方の一雙は如来の後に在り、北方の一雙は仏の首に在り、南方の一雙は仏の足に在り。その時世尊、沙羅樹下の宝床に寝臥し、中略く大覚世尊入涅槃しおわる。その沙羅林、東西の二双合して一樹となり、南北の二双合して一樹となり、

宝床に垂覆して如来を覆う。その樹即時に惨然変白して猶白鶴の如し。枝葉花果皮幹悉く皆爆裂して地に落ち、漸々に枯悴摧して余りなし。」と



説かれています。また『釈氏要覽』巻下には「白紙を用いて沙羅華を作り、八樹を以て繩床に簇め、双樹の相床を表す。」と紙華



について記されています。白もしくは金、銀紙の房状の飾りで、紙に切れ込みを入れ、たものを竹ひごに螺旋に巻き付けて作ります。

- 1. 期 日 9月17日(土)～18日(日)
- 2. 旅行代金 55,000円
- 3. 申込方法 申込書に記入の上、お申し込み下さい。
(詳細な案内状を同封いたしております)
詳細は後日参加者の方へお知らせいたします。
- 4. 申込締切 8月30日(火)

千鳥ヶ淵 全戦没者追悼法要 参拝団募集の お知らせ

今年度も例年のごとく企画いたしておりますので、お一人でも多くの方々にお誘い合わせ頂きご参加くださいますようご案内申し上げます。

黎明高校だより

黎明高校宗教科教員 山下瑞円



雅楽演奏の様子

五月二十日(金)に、「花まつり」・「宗祖降誕会」を、元平安中学・高等学校講師で、現在、山口教区蓮光寺住職であられる、伊東順浩先生を講師にお迎えし、開催しました。伊東先生より「いのち輝け」と題し、法話を頂きました。
生徒が持つて来てくれた花をステージ一面に飾り、華やかな雰囲気のもと、聖歌隊を中心に仏教讃歌を唱和し、花で飾った花御堂に灌仏(誕生仏に甘茶をかける)をしました。
また今回は、備後雅楽会の方々を十一名お招きし、華やかな雅楽演奏を交え法要を営みました。そして法要終了後、「雅楽演奏会」を開催しました。生徒、保護者、教職員一同、初めて聞く雅楽の生演奏に酔いしれました。

中四国寺族青年野球大会

去る五月三十一日、広島県宮島郡をメイン会場に中四国寺族青年野球大会が行われました。備後教区からは備龍会野球部A、Bの二チームが参加しましたが、両チームとも初戦敗退という残念な結果に終わりました。

備後B③ × ⑩ 四州
備後A⑩ × ⑪ 安芸B

なお、大会は安芸Aの優勝で幕が閉じられました。

教区ソフトボール大会

三月三十日(水)、御調町ソフトボール球場にて、備龍会主催備後教区ソフトボール大会が開催されました。
優勝は沼隈チーム、MVPには御調組最円寺 三浦敬雅さんが選ばれました。なお今回新設された好プレー賞に、教務所

長、世羅組善仁寺 原英徳さん、世羅組照明寺 菅治隆さん、鴨川組勝願寺 足利亮水さんが選ばれました。



がんばれー

備龍会役員改選

六月十五日、備龍会総会にて第十七代新役員が次の通り決定いたしました。
今後とも宜しくお願いします。

御調西	鴨川北	事務局	沼隈南	深津	三谿	副会長	深津	会長
専光寺	照専寺		南禅坊	慶満寺	明覚寺		光善寺	
藤井 迎朋	佐々木弘海		高階 百寿	松井 一昭	不二川公哉		苅谷 友之	



ヒット!!

雨を喜ぶ かえるたち 自然の中で 素直に生きる。

「必ず救う」あなたの声を 聞きたくて
今朝も一人 手を合わせる。

皆さんの心に響いた言葉を教務所までお寄せください



教区月報

- 4月**
- 1日 仏婦50周年記念大会準備委員会
 - 7日 仏婦50周年記念大会準備委員会
 - 8日 仏婦役員会
 - 11日 会館常例法座(藤井義英師)
 - 13日 仏婦総会・研修会
 - 14日 勤式練習会
 - 15日 寺婦若婦人研修会(芦田組徳円寺)
 - 18日 平和のつどい準備委員会
 - 20日 少年教化推進専門委員会
 - 20日 少年連盟役員会
 - 22日 臨時教区会
 - 22日 選挙会
 - 22日 基推常任委員会
 - 27日 仏婦50周年記念大会実行委員会

- 5月**
- 6日 布教団役員会
 - 9日 平和のつどい準備委員会
 - 11日 会館常例法座(佐々木至成師)
 - 12日 仏婦50周年記念大会実行小委員会
 - 12日 勤式練習会
 - 17日 少年連盟総会
 - 17日 少年教化推進専門委員会
 - 20日 基推総会
 - 23日 組長会
 - 24日 仏婦役員会・大会小委員会
 - 24日 連区布教使研修会実行委員会
 - 28日 若婦人専門委員会「ほほえみの会」
 - 30日 寺婦三役会

- 6月**
- 1日 FM専門委員会
 - 1日 仏婦50周年記念大会行事部会
 - 1日 教区会本山参拝(2日まで)
 - 2日 仏婦50周年記念大会行事部会
 - 3日 仏婦役員会
 - 3日 仏婦50周年記念大会広報部会
 - 6日 同朋三者懇話会専門委員会
 - 6日 仏婦50周年記念大会会場部会
 - 7日 寺婦総会
 - 10日 勤式練習会
 - 11日 会館常例法座(部 晃尊師)
 - 13日 平和のつどい打ち合わせ(しまなみ交流館)
 - 13日 門徒総代会世話人会
 - 13日 総長就任祝賀会

- 15日 基推第4部会
- 16日 サマースクールリーダー養成連続講座
- 17日 同朋三者懇話会
- 20日 布教団総会・研修会
- 21日 夏期布教大会
- 22日 仏婦50周年記念大会会場部会
- 22日 基推第1部会
- 23日 仏婦50周年記念大会広報部会
- 24日 基推常任委員会
- 26日 若婦人専門委員会(ほほえみの会)
- 27日 仏婦50周年記念大会広報部会
- 29日 特別布教大会
- 30日 責役・総代会

- 7月**
- 1日 門徒推進員世話人会
 - 1日 基推第3部会
 - 5日 仏婦50周年記念大会実行小委員会
 - 6日 仏婦50周年記念大会広報部会
 - 7日 基推第4部会所掌各専委連絡協議会
 - 8日 春の勤式研修会
 - 9日 仏婦若婦人研修会(三谿組善徳寺)
 - 10日 仏婦若婦人研修会(会館)
 - 11日 会館常例法座(真澄慎一師)
 - 14日 勤式練習会
 - 15日 少年連盟指導者研修会
 - 15日 サマースクールリーダー養成連続講座
 - 20日 第10回記念平和のつどい
 - 24日 若婦人専門委員会

- 8月**
- 11日 会館常例法座(小武正教師)
 - 12日 会館休館日(16日まで)
 - 17日 連区布教使研修会実行委員会
 - 24日 布教団研修旅行(26日まで)
 - 28日 仏社夏期研修会
 - 29日 連区布教使研修会(備後)

- 9月**
- 2日 同朋三者懇話会(広島別院)
 - 11日 会館常例法座(深水正道師)
 - 16日 勤式練習会
 - 17日 千鳥ヶ淵法要団体参拝(18日まで)
 - 27日 連研のための研究会
 - 30日 ビハーラ研修協議会

- 10月**
- 4日 仏婦50周年記念大会
 - 6日 総代研修会(北部 三谿組照善坊)
 - 11日 会館常例法座(福光 恵師)
 - 20日 寺婦勉強会
 - 20日 勤式練習会

今後の予定

得度許可

おめでとぅ
ございます!!

(敬称略)

鴨川組

正福寺

渡邊

慧信 (慧信)

御調西組

光徳寺

國貞

孝行 (孝文)

(平成十七年二月二十七日付)

備中里組

淨心寺

津田

謙一 (明謙)

比婆組

光善寺

福間

倫子 (倫慧)

御調西組

順勝寺

田坂

亮 (亮修)

三次組

専法寺

福間

茂夫 (謙敬)

(平成十七年五月十五日付)

教師授与

おめでとぅ
ございます!!

(敬称略)

中組

蓮通寺

三宅

信行 (信行)

深津組

信行寺

沼隈西組

保人 (保人)

清水坊

浄泉坊

沼隈西組

翔陽 (翔陽)

佐々木

福照坊

沼隈西組

福照坊

御調東組

菩提寺

大塚

朋法 (朋法)

(平成十七年三月三十日付)

敬 弔

お悔やみ申
上げます

(敬称略)

深津組

專明寺

中村

啓誠 (啓誠)

御調西組

專福寺

龍山

智海 (智海)

(平成十七年四月二十一日付)

三谿組

照善坊

前坊守

福間 從子

三次組

源光寺

前住職

福間 弘道

御調西組

光徳寺

衆徒

國貞 政行

香典返礼

ありがとぅ
ございます

三谿組 照善坊様

より香典返礼を頂きました。

お 礼

ありがとぅ
ございます

このたび、三谿組明覚寺様より本願寺備後会館本堂へ、長イヌのご寄贈と多額のご寄付を頂きました。心より御礼申し上げます。

ご確認ください

左記の通り教区内での合併がございました。
郵便番号・電話番号の変更はありませんが、古い住所での郵便配達はいずれできなくなりますので、住所録等の変更のある方はご確認ください。

【広島県】

賀茂郡豊栄町

東広島市豊栄町

本山賦課金のお知らせ

本山賦課金の納期について、本年度(平成十七年度)に限り、左記の通り変更となりますのでお知らせいたします。

一. 告知書 八月下旬に発送予定

二. 納期

前期 十月三十日

後期 十二月三十一日

教区賦課金(教区費)は従来どおり、前期七月三十一日・後期十二月三十一日ですので、お間違いないようにお願いします。

会館休館日

八月十六日(火)

本願寺備後会館の今年度の夏期休館日をお知らせいたします。

編集後記

小慈悲もなき身にて有情利益はおもふまじ如来の願船いませずは苦海をいかでかわたるべき
— 悲歎述懐和讃 —

僧侶の性分でしょうか？
先生と呼ばれる時が多いようで…

浄土真宗の袈裟・衣を着けるわたしは、自ら聴聞をよろこび、お聖教を開いてよろこび讃嘆するのが楽しいんじゃないのかなあ？

なーんて、ちかごろ、ふと思いがたが…



合掌 R・C